



3月19日 予算特別委員会総括質疑

昨年今頃は、得体的に思いうる。情報によれば、5月以降は安定した輸入量も確保できそうだとす。また、ウイルスの「変異株」については、本県は当初から、国の求めるスクリーニング検査基準を超え、疑わしい検体の5割まで検査を実施しています。しかし、まだまだやらねばならないことは山ほどあります。今後とも議会も県当局と一体になって取り組みを進めて参ります。

卯月に思う

なかやしき慎一

埼玉県議会自由民主党議員団 政務調査会長

チャレンジ通信

上の写真は、予算特別委員会の総括質疑で、自民党議員団政務調査会長として、大野知事と一問一答で議論した時のものです。89分の時間で、県財政の在り方や県職員の定数管理と残業問題、県庁のDXの推進などについて論を交わしました。そして、気を付けて進めべき6件に「附帯決議」を付す提案を私が、決定しました。

す。情報によれば、5月以降は安定した輸入量も確保できそうだとす。また、ウイルスの「変異株」については、本県は当初から、国の求めるスクリーニング検査基準を超え、疑わしい検体の5割まで検査を実施しています。しかし、まだまだやらねばならないことは山ほどあります。今後とも議会も県当局と一体になって取り組みを進めて参ります。



討議資料

県議会2月定例会報告

【一般会計】

令和3年度当初予算 2兆1,393億6,522万円 安心安全を強化し持続可能な社会を目指す

県議会2月定例会は、県政史上最大となる当初予算(一般会計:2兆1,198億4,300万円)および補正予算(一般会計:195億2,222万円)等を議決し、3月26日に閉会しました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、ワクチン接種体制の整備や病床確保のための医療機関への補助(約1,000億3,542万円)をはじめ、介護・障害者福祉サービス等への支援や飲食店等への支援などが盛り込まれています。

約444億円の令和2年度2月補正予算も計上

2月定例会では、13ヶ月予算により切れ目な

く事業を継続させるため、444億2,360万6千円の令和2年度2月補正予算を、これは急務を要するとして3月2日に議決しました。これにより、インフラ整備が年度で途切れず実施され、特に流域治水対策事業については3年度予算と補正予算合わせて280億3,950万円となり、調節池の整備や河道拡張などの治水対策が加速化して進められることになりました。

一方、歳入は県税収入が減少する厳しい状況となっておりますが、国庫支出金をはじめ臨時財政対策債や基金の切り崩し等で補うかたちとなっています。



発行者 県議会議員 中屋敷慎一 千365-0039 鴻巣市東3-11-18-103 TEL.048-541-8110 FAX.048-541-0256



2021年は埼玉誕生150周年

令和3年度埼玉県当初予算(一般会計)

歳入(単位=万円)

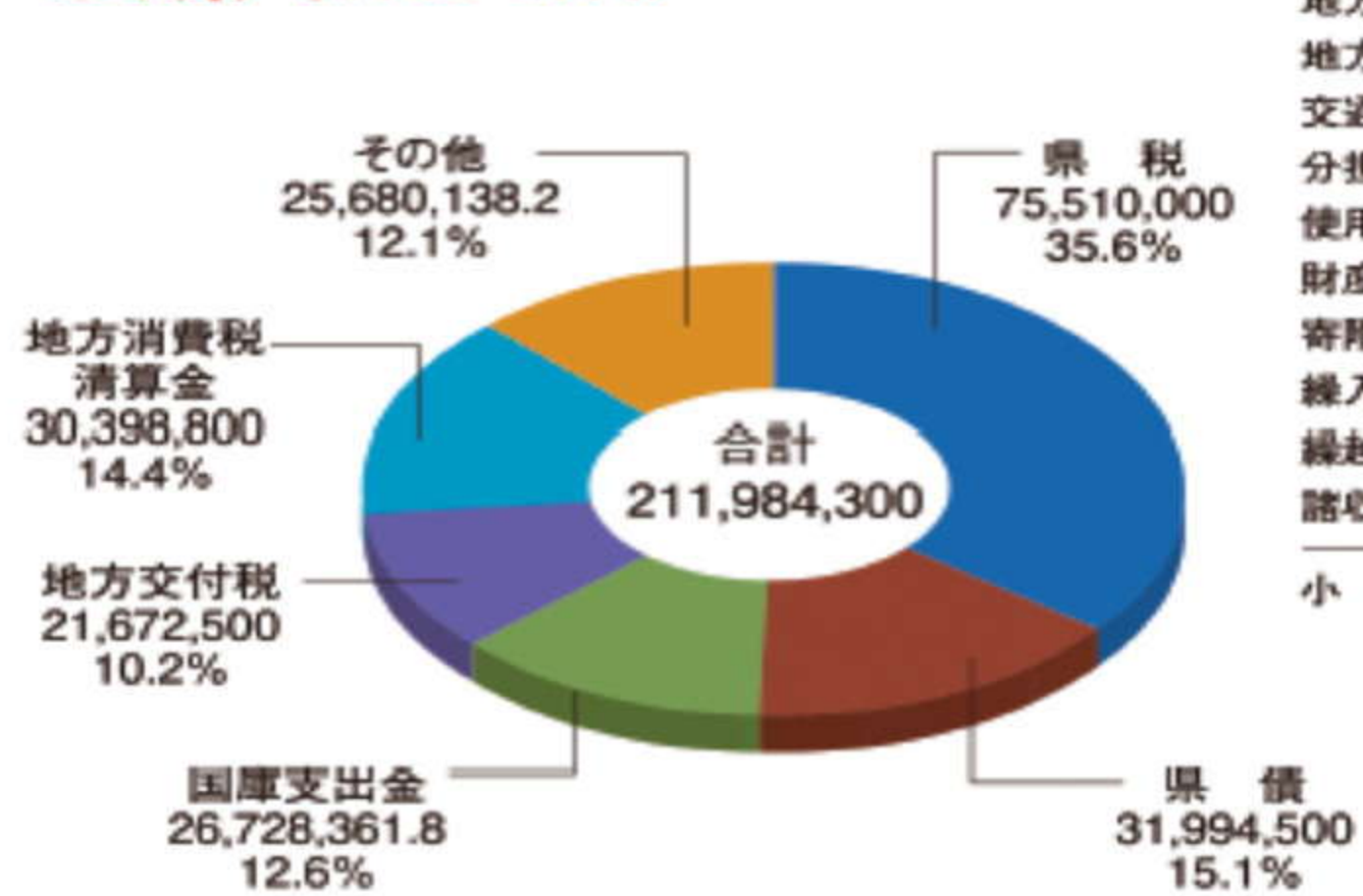


Table listing revenue items and percentages: 地方課税 8,758,700 (4.1%), 地方特例交付金 574,800 (0.3%), 交通安全対策特別交付金 145,600 (0.1%), etc.

歳出(単位=万円)

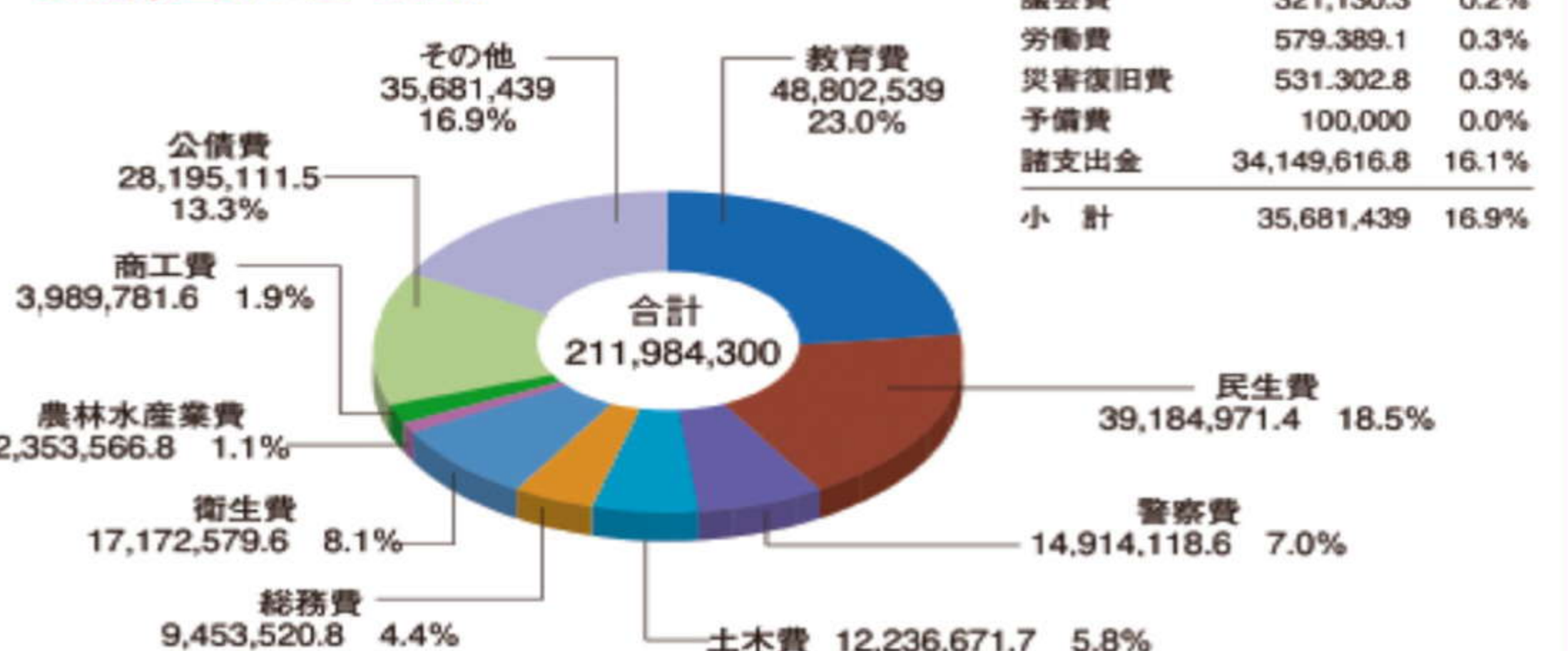


Table listing expenditure items and percentages: 国庫支出金 35,681,439 (16.9%), 教育費 48,802,539 (23.0%), 民生費 39,184,971.4 (18.5%), etc.

全国初、エスカレーター安全条例を可決!

私たち自民党県議団が2月定例会で提案しました「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が可決・成立しました。

条例の趣旨への理解を深めて頂くために、**施行は周知期間を設け令和3年10月1日**としました。

本条例は、エスカレーターを利用する者は立ち止まって利用することを義務として規定しています。また、エスカレーターを管理する事業者には周知徹底を、県にも啓発の推進などを求めています。

エスカレーターを歩くことは重大な事故につながりかねません。条例化で状況を少しずつ改善していきたいと考えています。



副反応等の専門相談窓口

新型コロナのワクチン接種は医療従事者から始まり、4月からは高齢者(65歳以上)、その後基礎疾患を有する方や高齢者施設等の従事者、その他の方々へと順次行われる予定です。(地元の市町村から接種券が配布され、費用は国が負担するため無料です。)

県は副反応等に係る専門相談窓口を開設しました。専門的な知識を有する看護師や医師など24時間体制で相談に応じます。今後も県民の皆さまが安心して接種できる体制を整えてまいります。

■専門相談窓口:0570-033-226(ナビダイヤル) ※土日祝含む24時間対応

※接種券に関することや接種の方法等については、地元の市町村の相談窓口にお問い合わせください。

当初予算(一般会計)

令和3年度の主な新規事業を報告します

●新型コロナウイルス感染症対策のさらなる強化

- 新** 検査体制・医療提供体制を強化・確保…………… **997億37.1万円**
 - 検査・医療提供体制の強化 ●軽症者療養体制の確保 ●クラスター対策 ●感染者のフォローアップ等
- 新** ワクチン接種体制の整備(専門相談窓口の設置等) **3億3,504.4万円**
- 新** 新型コロナウイルス感染拡大防止対策
 - 介護・障害者福祉サービス等への支援…………… **18億9,240.3万円**
 - 飲食店等への支援(飲食店等が行う感染予防対策の費用を補助)…………… **4億2,000万円**
 - 県立学校における感染防止(必要な教材器具等を整備)…………… **1億9,896.3万円**
 - 警察活動における感染防止…………… **1億2,862.9万円**

●既存資源を活用した観光基盤の構築

- 拡** 渋沢栄一翁を軸とした観光振興…………… **2,365.8万円**
 - 新** 「埼玉三偉人検定」の実施 ●県内外における情報発信及び広域周遊の促進等
- 拡** 民間事業者等と連携した広域観光を促進…………… **2,369.2万円**
 - 新** アニメを生かした魅力の発信と周遊の促進 **新** 近隣都県等と連携したプロモーションの実施 等
- 拡** eスポーツ等を活用した観光振興…………… **1,000万円**
 - 新** Vtuber を活用した観光 PR を実施 等



●災害対策の重点取り組みと強化

- 新** 流域治水対策を加速化…………… **112億75万円**
 - 国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、氾濫をできるだけ防ぐ、減らす対策を軸に調整池の整備や河道の拡幅などの治水対策を推進(2月補正予算との合計=280億3,950万円) 等
- 拡** 整備水準を超える洪水等への対応…………… **8億4,604.7万円**
 - 新** 避難に役立つ情報の積極的な配信 ●水害リスク情報の充実 ●排水機場の耐水化・耐震化(2月補正予算との合計=9億2,204.7万円) 等
- 拡** 災害に備えた医療体制を強化…………… **5,469.2万円**
 - 新** 災害医療の連携体制の充実 **新** 在宅難病患者の災害発生前における避難目的による一時入院体制を整備 等
- 新** 家畜伝染病の防疫体制を強化…………… **9,034.5万円**
 - 家畜衛生情報共有システム構築等により、防疫措置に必要な各種情報を集約 ●家畜保健衛生所の機能強化 等

●活力を高める社会基盤の整備

- 新** 直轄事業と連携した骨太の道づくり…………… **43億5,287.1万円**
 - 新** 現在事業中の直轄国道につながる県管理道路や地域高規格道路13路線16カ所の整備を実施(2月補正予算との合計=67億5,087.1万円)
- 拡** ミッシングリンクを解消し道路網の多重化を構築…………… **40億9,147.7万円**
 - 幹線道路の未整備部分(ミッシングリンク)の解消を目指す(2月補正予算との合計=51億9,918.5万円)
- 拡** 産業拠点を支えるインフラ整備…………… **22億8,792.6万円**
 - 産業拠点へのアクセス道路等の整備を推進(2月補正予算との合計=34億6,792.6万円)

●地域経済を支え活性化を目指す

- 拡** 県内経済を支える中小企業を支援…………… **201億8,782.6万円**
 - 新** BCP策定支援事業 **新** プッシュ型事業承継集中支援事業 **新** Withコロナ時代に対応した地場産業のチャレンジ支援事業 ●資金調達の円滑化支援(制度融資枠:6,500億円/セーフティネット系資金の融資要件を緩和) 等
- 拡** 県内企業の海外ビジネス展開を支援…………… **1億419.5万円**
 - 新** 中小企業海外販路開拓支援事業(越境eコマース活用を支援、海外ECサイトに県特設コーナーを開設) 等
- 拡** 農林業の生産基盤・販売力強化
 - 新** 生産基盤の強化(高収益農業を実現するほ場整備実証事業)・4,000万円
 - 農業の担い手育成(未来型農業教育環境整備事業)…………… **1,323.5万円**
 - 新** 持続可能な農業の確立(農業法人経営継続計画の策定支援、県産米競争力強化プロジェクトの推進等)…………… **3,934.1万円**

●未来を拓く次世代を育成

- 拡** 教育の情報化を推進…………… **6億4,232.2万円**
 - 新** 1人1台端末環境におけるICTの効果的な活用を支援(ICT支援員の配置等)
- 拡** 自立と社会参加を目指す特別支援学校を整備…………… **29億5,766.7万円**
- 拡** 県立高校トイレ改修加速化事業…………… **31億828.1万円**
 - 普通教室棟のトイレの洋式化率100%を1年前倒し令和5年度完了を目指す。

●水とみどりを守り育む持続可能な未来へ

- 新** Next川の再生を推進…………… **11億1,507.7万円**
 - 民間のアイデアやノウハウを生かした水辺空間の利活用を促進する
- 新** 農業用水の水辺周辺を活用…………… **5億879.3万円**
 - 農業用水路における環境配慮護岸、遊歩道の整備 等
- 拡** プラスチックの循環利用や食品ロス削減の取り組みを推進…………… **1,397.6万円**
 - 新** プラスチックの持続可能な利用モデルを促進(産官民が連携し、出口戦略を見据えた循環モデルの構築に向けコンソーシアムを結成) 等

●デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

- 新** 警察業務を効率化し警察力を強化…………… **2億9,473.3万円**
 - 捜査管理システムの構築やAI-OCR、RPA等を導入し、警察官約40人分の増員効果を実現
- 拡** 行政のデジタルトランスフォーメーションを推進…………… **8億7,012万円**
 - 新** ペーパーレス化の推進 **新** テレワーク環境の整備 **新** Webデータベースの構築 **新** DX計画実行事業 等
- 新** 業務効率化のためのデジタル基盤を整備…………… **12億5,609万円**
 - 業務基幹システムの設計 ●次期県庁LANの設計と地域機関の無線LAN化 等
- 新** i-Construction を推進…………… **4億5,918万円**
 - 県が管理する道路や河川を対象とした3D測量を実施し、3Dデータを活用した取り組みを推進する
- 拡** 中小企業・小規模事業者のデジタル化を支援…………… **2億8,795.2万円**
 - 新** DX推進員を設置 **新** オンライン活用型ビジネスマッチングを支援 **新** オンラインを活用した海外販路開拓を支援 ●サービス産業におけるDXの促進を支援 等

●暮らしを守る安心安全への取り組み

- 拡** ケアラーやヤングケアラーへの支援…………… **1億8,817万円**
 - 新** 「ケアラー月間」の創設と支援フォーラムの開催 **新** ケアラー入院時の要介護者受け入れ施設を運営 **新** 認知症の人と家族を支える「チームオレンジ」の構築を支援 **新** 市町村の基幹相談支援センターや地域生活支援拠点等の整備を促進 **新** 理解促進のための出張授業を実施 等
- 拡** 児童虐待防止対策を強化…………… **9億5,508.2万円**
 - 児童虐待相談対応を強化(SNSを活用した相談窓口を開設) ●児童相談所・一時保護所の整備 等
- 拡** 生活困窮者や生活保護受給者等に対する支援…………… **4億4,257.4万円**
 - 新** ICTと専門職の活用による自立支援促進事業 ●生活困窮者自立相談支援事業 ●住居確保給付金 ●学習支援事業 ●生活保護受給者チャレンジ支援事業 **新** 地域再犯防止推進事業 等